

a 学校教育目標	夢を持ち果敢に挑戦し社会に貢献する生徒の育成	b 経営理念 ミッション・ビジョン	【ミッション】(自校の使命) 社会のために役立とうとする志を抱く生徒の育成 【ビジョン】(自校の将来像) 知・徳・体のバランスのとれた力を身に付け、郷土から愛される生徒の通う学校
----------	------------------------	----------------------	--

評価計画				自己評価						改善策	学校関係者評価			
c 中期経営目標	d 短期経営目標	e 目標達成のための方策	f 評価項目・指標	g 目標値	10月	2月	i 達成度	j 評価	k 結果と課題の分析	n 改善策	l 評価			m コメント
					h 達成値	h 達成値					イ	ロ	ハ	
確かな学力	自ら学び仲間と協働して学習できる生徒の育成	○基礎学力の定着とアダプティブ(個別最適)な学びの充実 ○主体的な学びの創造と授業改善の推進	○基礎学力の定着	○標準学力調査	全国平均以上 70%以上	実施できていない 66.9%	95.6%	B	・標準学力調査は年度初めに市内共通で実施予定であったが、コロナの影響により実施できていない。 ・毎日の家庭学習では、6月時の68.1%からやや低下しており、重点課題である。 ・生徒の授業満足度では、6月の89.3%からやや上昇している。	・朝ドリル等や提出物100%の取組は、一定の成果を上げているため継続して取り組む。 ・引き続き授業の工夫改善に取り組むとともに、個別指導については教科担任と学級担任との連携を密にし、放課後等でやりきらせる取組を継続する。	○			授業を参観したが、テンポもよくメリハリのある授業となっており、生徒の反応も良かった。アンケート結果からも生徒の内発的な学習意欲の高まりが感じられる。新型コロナウイルスの影響もあると思うが、引き続き取組を進めてもらいたい。
			○わかる・できる授業の創造	○生徒の授業満足度	90%以上	90.7%	100.1%							
豊かな心・健やかな体	人に愛される生徒の育成	○積極的な生徒指導の推進 ○道徳教育の充実 ○異年齢集団での協働活動の推進	○生活四訓の徹底	○自分からあいさつ	80%以上 0件	71.1% 暴力5件 いじめ1件 10人	88.9%	D	・生活4訓のうち、挨拶に関して71.1%と課題が見られ、特に1年生、2年生は60%台と課題が大きい。 ・生徒間暴力が5件生起。全て1年生で生起。いじめの1件も1年生である。 ・昨年度から改善されている生徒もいる。現在不登校となっている生徒は、昨年度から不登校であり、新規の生徒はいない。	・今年度は、全校指導が難しい状況であるため、各学年での指導をしていく。 ・暴力事案、いじめについては、特に1年に対し継続して指導をしていく。 ・不登校については、引き続き担任、学年を中心に取組を進めていく。	○			生徒を放っておかないという学校の方針が感じ取れ、その成果として新規の不登校ゼロとなっていると思われる。今後は心理的アプローチだけではなく、医学的アプローチも取り入れながら取組を進めてもらいたい。
			○教育相談の充実(ハートルームの経営)	○不登校の人数	15人以下	86.2%	95.8%							
信頼される学校	郷土に貢献できる生徒の育成	○地域貢献活動の推進 ○業務改善の推進	○地域と連携した防災学習の推進	○社会や地域への貢献	90%以上 90%以上	81.3% 実施できていない	105.1%	D	・1年生の総合的な学習の時間で地域の防災士さんを招き授業を行っている。2、3年生も日程は未定だが授業を行う予定である。 ・ボランティア活動は実施できていない。	・今後、参加が可能であるボランティアがあれば、掲示等を通じて生徒へ呼びかける。	○			先生方の業務改善については、引き続き取組を継続する中で、改善されると良いと考える。
			○地域行事やボランティア活動への参加	○ボランティア活動参加満足度	90%以上	88.5%	98.3%							

【j:自己評価 評価】

A: 100≦(目標達成) B: 80≦(ほぼ達成)<100

C: 60≦(もう少し)<80 D: (できていない)<60

【l:学校関係者評価 評価】

イ:自己評価は適正である。ロ:自己評価は適正でない。

ハ:分からない。